

第3次名張市男女共同参画基本計画進捗状況 評価基準（新評価基準）

区 分	事業目標の達成率（自己評価）
A. 取り組みができた （目標を達成した）	100%
B. ある程度取り組みができた （ある程度目標を達成した）	80%以上100%未満
C. 取り組みが不十分だった （目標を下回った）	60%以上80%未満
D. 取り組みができなかった （かなり目標を下回った）	60%未満

第2次名張市男女共同参画基本計画進捗状況 評価基準（旧評価基準）

① 企画

性別にかかわらず、事業効果が期待できる事業内容としているか

【具体例】

▼事業の企画・立案・実施の各段階で、男女共同参画の視点が及ぶよう配慮しているか。

▼合理的な理由なく、性別により、事業への参加・利用制限をしていないか。

▼性別により特別な配慮（開催時間帯、曜日、託児等）が必要であれば、適正に配慮しているか。

② ジェンダー指標

ジェンダー（慣習や意識等に基づく社会的性差）にかかわらず、事業参加やサービス利用ができるよう配慮しているか

【具体例】

▼慣習や意識等により、女性（男性）の参加（参画）・利用が少ない（しにくい）と考えられる場合、女性（男性）の参加（参画）・利用を促すための配慮（取組み）をしているか。

▼従来、女性（男性）の参画が少ない分野・テーマと考えられる場合、女性（男性）の参画や活躍を促すための配慮（取組み）をしているか。

③ 表現

事業やサービスの広報や啓発、実施において性別に配慮した表現や対応になっているか

【具体例】

▼広報や啓発、事業実施の際に、性別に基づく固定概念に捉われた表現（イラストや言葉、文章など）を使用していないか。

①企画、②ジェンダー指標、③表現 の3つ視点から、男女共同参画基本計画の取り組みがどの程度配慮できているのかを、配点A／B／Cのいずれかで評価します。

A：十分配慮している

B：配慮できていないところがある

C：全く配慮できていない

※「－」：事業内容が具体化できていない

※当該事業を実施する際、男女共同参画の視点をどの程度配慮しているかを評価したもので、個別の事業の進捗状況を示したものではありません。